

目 次

〔A〕 業 務 の 部

〔Ⅰ〕 秋田県衛生科学研究所建設概要	1
〔Ⅱ〕 秋田県衛生科学研究所の機構	3
〔Ⅲ〕 現職員並びに業務分担調	4
〔Ⅳ〕 昭和39年度予算決算額調	5
〔Ⅴ〕 業 務 内 容	6
(1) 総務課の業務内容	6
(2) 細菌病理科の業務内容	6
(3) 理化学検査科の業務内容	6
(4) 成人病科の業務内容	6
(5) 母子衛生科の業務内容	6
(6) 食品栄養科の業務内容	7
(7) 環境衛生科の業務内容	7
〔Ⅵ〕 業 務 実 績	7
A 細菌病理科の業務実績	7
a 細菌検査	7
b 梅毒血清反応	8
c 結核菌並びに抗酸性菌	8
d 日本脳炎補体結合反応	10
e インフルエンザ赤血球凝集抑制試験	11
f 食中毒原因菌	12
g 飲料水その他の細菌学的検査	13
h 腸炎ビブリオの生物学的分類	13
i 衛生教育, その他	13
B 理化学検査科の業務実績	13
a 水道水の精密検査	14
b 水道水の定期検査	14
c 飲料水の飲用適否検査	15
d 食品の成分分析	16
e 医薬品の検査	17
f 温泉分析	19
g 放射能測定成績	19
C 母子衛生科の業務内容	19
a 母子衛生の疫学的調査	19
1 モデル地区における調査	19
2 人口動態統計	19
b 生化学的研究	19
c 衛生教育	19
D 環境衛生科の業務実績	20
a 尿尿浄化槽放流水試験	20
b B O D 試験	21
c 脳卒中の成因解明を目的とした飲料水の調査	21
E 食品栄養科の業務実績	22
a 陸水稲並びに梗糯の化学的分析	22
b 水陸稲の地域による成分の比較試験	22
c 味噌に関する調査研究	22
d 衛生(栄養)教育	23
F 成人病科の業務実績	23
a 3ヶ地区における高血圧症の調査成績	23
b 動脈硬化症に関する研究	24
c 死因精密統計の分析	24
〔Ⅶ〕 学 会, 講 習 会 等	24

〔B〕 調 査 研 究 の 部

1	E型ボトリヌス菌として特異な変異株について……………	27
	細菌病理科 児 玉 栄 一 郎 藤 沢 宗 一 坂 本 昭 男	
2	魚のソーセージよりE型ボトリヌス菌の検出例……………	30
	細菌病理科 藤 沢 宗 一 坂 本 昭 男	
3	昭和39年秋田県内に於て検出した赤痢菌の薬剤耐性について……………	33
	細菌病理科 茂 木 武 雄	
4	秋田県内温泉の概略的観察……………	37
	理化学検査科 斎 藤 ミ キ	
5	米代川及びその支流の水質調査について(第2報)……………	47
	理化学検査科 斎 藤 ミ キ 芳 賀 義 昭 阿 部 輝 雄 高 山 和 子 環境衛生科 船 木 忠 一 児 玉 栄 一 郎 細菌病理科 佐 々 木 千 代 治	
6	陸水各種食品及び土壌の放射能測定調査報告(昭和39年4月～40年3月)……………	53
	理化学検査科 斎 藤 ミ キ 芳 賀 義 昭 阿 部 輝 雄 高 山 和 子 環境衛生科 船 木 忠 一 児 玉 栄 一 郎 細菌病理科 佐 々 木 千 代 治	
7	秋田県産水稻陸稲奨励品種玄米の成分について(第1報)……………	62
	食品栄養科 宍 戸 勇	
8	秋田県産水稻奨励品種玄米の成分について……………	67
	第2報 同一品種水稻梗の土性による成分の変化 食品栄養科 宍 戸 勇	
9	自家製味噌の実態調査と、みそ汁の食塩濃度調査について……………	71
	食品栄養科 中 島 慶	
10	秋田県における恙虫病の発生状況について……………	75
	秋田県公衆衛生課 渡 辺 富 雄 衛研 環境衛生科 児 玉 栄 一 郎	
11	脳卒中と飲料水との関係について……………	89
	第1報 予 備 的 調 査 環境衛生科 児 玉 栄 一 郎 食品栄養科 宍 戸 勇	
12	秋田県の農村における母子衛生について……………	102
	母子衛生科 小 西 玲 子	